

# 高精度の自動刃曲機 導入による 抜型加工の品質及び 生産性の向上計画

これまで複雑な曲げ加工は、経験豊かな熟練工が手作業で行ってきたが、品質を安定させるには手作業では限界があった。また時代の流れとともに短納期受注が増え、残業時間の増加によるコストの問題も生じていた。そこで、特許技術を採用した最新型の自動刃曲機を四国で初めて導入。熟練工ではなくても短時間で高精度の曲げ加工ができるようになった。



## 01 取り組みの経緯

抜型の精度・品質・形状は、商品の価値を左右すると言っても過言ではない。昨今、消費者の品質へのこだわりが強まり、取引先から高度な複雑加工と品質の安定性や再現性を求められるようになった。これまでは熟練工による技術力とチームワークを活かし、マンパワーをメインに製作してきた。しかし鋭角な曲げ加工などは手作業では限界があり、短納期受注による残業時間の増加が生じていた。この現状を打開するために、最新型の自動刃曲機を導入した。

## 02 実施内容

導入した機械は、特許技術を採用した機能的に優れるものであり、当社が四国地域で初の導入となった。4月上旬に機械選定を行い、2社に見積を依頼。その結果、株式会社エル・シー・シー製の自動刃曲機 TOSHI-BENDER Generic を発注した。その後、機械納入と設置、検収が無事に完了。メーカーの説明を受けながら3日で使用方法を習得し、曲げ加工の自動化を開始、既存の生産体制が大きく変わった。



## 03 成果

手作業では難しかった鋭角な曲げ加工や、十字部分への刃の埋め込みが可能になり、複雑加工が正確に行えるようになった。1枚当たりの曲げ加工に要する時間が8秒となり、作業時間も短縮。繁忙期の残業時間の増加の問題も改善した。さらに、余剰時間で新サービスにも挑戦できるように。規格にないオリジナルの刃先切りマイクロミシン刃を製作し、抜型からパッケージ化まで当社で行えるようになった。それは顧客の満足度を高めている。



### 「自動刃曲機では世界初」の高度技術 最高品質のRリード罫線を開発

弊社が培った経験と高い技術を生かし、機械メーカーの株式会社エル・シー・シーと共同でRリード罫線の開発に成功。全体が円弧になった美しい断面形状で、紙器メーカーによる打抜検査でも最高の評価を得た。罫線に刃つけも可能なのは、「自動刃曲機では世界初」の高度技術。

#### 代表者メッセージ



代表取締役  
石川 透

#### 高熟練工たちの経験と技術に自信あり！ 完璧主義への不断の努力が生む 完璧な抜型で、社会に貢献したい

私は、30年以上抜型加工業に携わってきたベテランの職人です。当社のポリシーは「完璧」を目指すことです。完璧であることの難しさを肌で感じてきた私にとって、簡単に口に出せない言葉ですが、お客様とのコミュニケーションに誠実に取り組み培ってきた、「高い技術、信頼、自信」で、常に完璧を追求しています。これからも攻めの姿勢で、医療分野など、様々な分野に高精度の抜型を提案することで、社会に貢献していきたいです。

#### 企業情報

所在地	香川県高松市国分寺町国分679-8
TEL	087-874-7434
設立	1986年6月
代表者	石川 透
業種	生産用機械器具製造業
従業員数	8名
事業内容	抜型設計・製造。販売紙器、ダンボール、シール、などの抜型設計・製造